

全国高等学校 PTA 連合会大会 2025 三重大会を振り返って（8月21日・22日）

8月21日・22日に三重県で開催された全国大会に参加しました。

開会式では、各種表彰式が行われ、本校を代表して県連合会の会長を2年間務めてくださった、前会長前川久幸さんが特別功労表彰を受けられました（写真）。

分科会では、ラジオDJでご自身も小学校のPTA会長を5年間務められたレモンさん（山本シュウ）による「これからのPTA活動」に参加しました。ユーモアあふれる語り口は会場の心を一気につかみ、ワークを通じて一体感を高めてくださいました。「We are シンセキ」「PTAは親塾」といったキーワードを交えながら、親としての手本を見つけにくく、良きあり方を見出しにくい今の時代だからこそ、PTAの役割が重要であると語られました。

2日目はテレビドラマ『高校生レストラン』のモデルにもなった三重県立相可高等学校食物調理科が運営する週末レストラン「まごの店」に関するウェルカムアトラクションの後、三重県に本社を置く井村屋代表取締役会長CEOの中島伸子さんによる『尊厳は明日への力』というご講演がありました。ご自身、大きなトンネル崩落事故の生存者として、目の前に座っていた3人の子を連れた母とのエピソードを切実に語られました。その経験を子育てに生かし、「子どもは未来からの預かりもの。社会に出すまで責任を持って育てる」とのお話は、多くの学びを得られる時間となりました。

私は近畿や全国の大会に参加するのは7回目ですが、このような大会での交流や学びはPTAに携わらせてもらっているからこそその経験です。貴重な機会ですので、来年度の和歌山大会（近畿）や大分大会（全国）にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

石山高等学校 PTA 副会長

